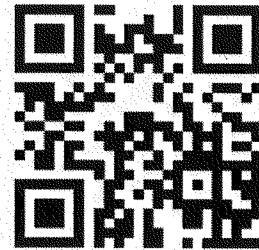
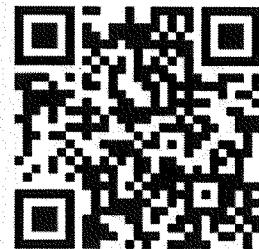


保育の安全研究・教育センター

ホームページの
トップページURL
<https://daycaresafety.org/>



「体調不良の時の
保護者コミュニケーション」
ページのURL
[https://daycaresafety.org/
comm_B_1_condition.html](https://daycaresafety.org/comm_B_1_condition.html)



掛札逸美 略歴

心理学博士（社会／健康心理学）。専門は安全と傷害予防の心理学、コミュニケーションの心理学。行動変容学（意識だけではなく、人間の行動を変えていくことをゴールとする分野）。

筑波大学卒。（公財）東京都予防医学協会広報室に10年以上勤務。その後、2003年、コロラド州立大学大学院心理学部応用社会心理学科に留学。健康心理学を専攻。2008年2月、心理学博士号取得。同5月、コロラド州立大学大学院卒業。在学中は、コロラド傷害予防研究センターのリサーチ・アシスタント。また、在学中の2007年1月から2月にかけて、世界保健機関（WHO）の傷害予防協力機関であるカロリンスカ研究所／医科大学公衆衛生学部社会医学部（ストックホルム）が開催している「国際傷害予防集中コース」（5週間）を受講。

2008年6月から2013年3月まで、産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター傷害予防工学研究チームにて特別研究員として勤務。

2013年4月、特定非営利活動法人（NPO法人）保育の安全研究・教育センター設立。2019年12月、法人格を返上し、任意団体化。

所属学会は、日本保育学会、日本小児保健協会、日本子ども学会。
「平成27年度 教育・保育施設等の事故防止のためのガイドライン等に関する調査研究事業検討委員会」委員

「千葉県社会福祉審議会児童福祉専門分科会施設部会 保育に係る重大事故検証委員会」委員長（2016年12月26日～2017年8月31日）。現在も同委員。